

遡河魚類通路調査（抄録）

後藤悦郎・中村幹雄・山本孝二

県東部の主要河川である神戸川の河口より7 Km上流に神戸堰が建設されているが、それに付随する魚道を対象に行った。なお、本調査は水産庁の委託事業で、詳細は別に報告書（水産資料No.17）を作成したので参照されたい。

調 査 概 要

ア. 通路の構造 主魚道とその左右に接する補助魚道の構造を調査した。

イ. 主たる遡河魚類名 アユ・モクズガニ

ウ. 遡上状況 アユについては魚道内の目視観察、堰堤下流の潜水観察、投網採捕を行った。モクズガニについては夜間、水叩部、魚道、堤頂等を見回り、発見次第タモ網で採捕を試みた。その他“カニカゴ”による採捕を行った。（表-1）

表-1 遡上状況調査内容

調 査 月 日	対象魚	調 査 方 法
1982年4月12日, 5月21日	ア ユ	投網
5月25日	ア ユ	目視観察, 潜水観察
5月26日~5月27日	モクズガニ	夜間目視観察
6月7日~6月8日	モクズガニ	夜間目視観察
7月1日	ア ユ	目視観察, 潜水観察
7月8日~7月9日	モクズガニ	夜間目視観察
5月23日~8月4日	モクズガニ	カニカゴ

エ. 降下状況 降下するアユ・モクズガニを投網、カニカゴ等で採捕した。（表-2）

表-2 降下状況調査内容

調 査 月 日	対象魚	調 査 方 法
1982年8月26日~8月27日	アユ, モクズガニ	投網, 袖網付カニカゴ, カニカゴ
9月10日~9月11日	アユ, モクズガニ	投網, 袖網付カニカゴ, カニカゴ
9月20日~9月22日	アユ, モクズガニ	投網, 袖網付カニカゴ, アユ刺網
10月25日~10月27日	アユ, モクズガニ	投網, 金網枠
11月1日	アユ	網生簀

オ、河川工作物の概要

調 査 結 果

ア. 通路の構造および遡上状況 アユについては、主魚道は構造上の欠陥により、ほとんど遡上できないと思われる。補助魚道も欠陥があるが、不十分ながらも適水量の時に遡上していると思われる。モクズガニについては、昼間はカーテンブロック内、水叩部の割れ目、穴に隠れて夜外に現われる。夜間は至る所で採捕されたが、懐中電燈で照らすので逃避行動を示し、以前の行動が摂餌か遡上かあるいはその他か判断するのが困難であった。

イ. 降下状況 調査回数が少なく、調査方法にも問題があるが、アユについては、河川の流量が多いとそれだけ降下するものも多いと思われる。モクズガニの降下は8月中旬から10月初旬まで盛んで、かつ水位と相関があり、降雨による河川の増水で降下行動が惹き起される。